



HP ユーザーガイド

HP Color LaserJet

Managed MFP E786dn

ネットワークフォルダにスキャン 設定手順

(Domain / Active Directory の場合)

Rev.2



目次

本書の概要	3
1. 共有フォルダの作成	4
2. DNS とドメイン名の設定	7
3. スキャンファイルを共有フォルダに保存する設定	8
4. スキャンの動作の確認	13
5. トラブルシューティング	14



本書の概要

本機能は、製品でスキャンした画像を、同一のネットワーク接続されているパソコンの共有フォルダ（ネットワークフォルダ）へ、送信／保存する機能です。

製品とパソコンは、同一のネットワーク上にある必要があります。

本書は、お客様のネットワークが、Domain、または Active Directory を使用しているネットワークの場合について記載しています。お客様のネットワークが、Domain、または Active Directory を使用しているかどうかは、ネットワーク管理者にご確認下さい。

Domain、及び Active Directory を使用していないネットワークをご使用の場合は、ユーザーガイド『ネットワークフォルダにスキャン設定手順（WORKGROUP の場合）』をご参照下さい。

1. 共有フォルダの作成

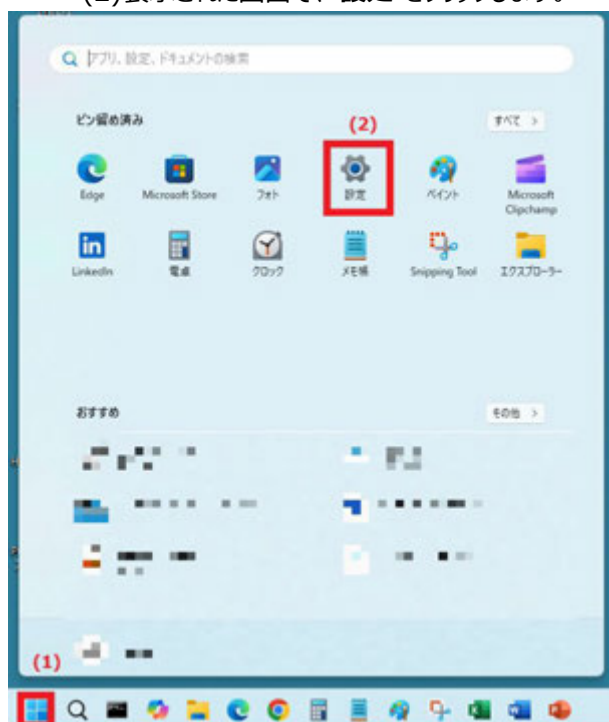
以下の項目を調べ、記録します。

項目	概略説明	例	お客様記入欄
コンピューター名	共有フォルダを作成するパソコンの名称 (製品名ではなく、お客様が設定した任意の名称のことです)	MyPC	
Windows ドメイン名	ネットワークのドメイン名です (ネットワーク管理者にご確認下さい)	hp.com	
共有フォルダの URL	共有フォルダの場所を示すネットワークパス	¥¥MyPC¥netscan	
ユーザー名	共有フォルダを作成したパソコンのログインユーザー名 (設定されていない場合は空白)	hp	
パスワード	共有フォルダを作成したパソコンのログインパスワード (設定されていない場合は空白)	hp@pass1	

1.1. コンピューター名を調べます。

1.1.1. Windows PC 上の左下部で、

- (1) スタート をクリックします。
- (2) 表示された画面で、設定 をクリックします。

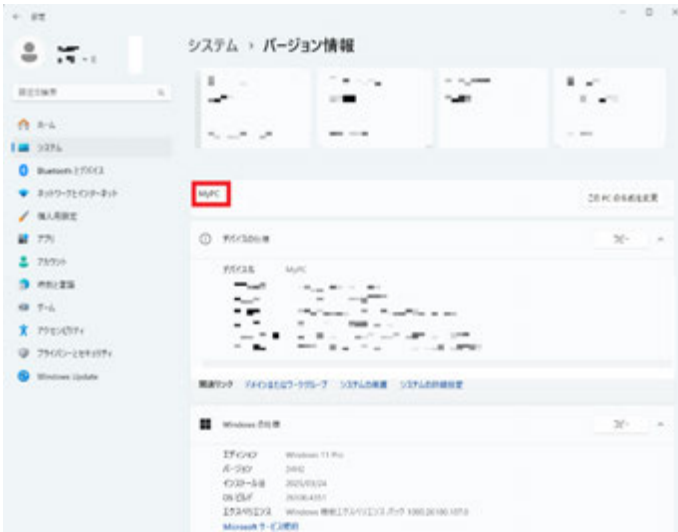


1.1.2. 表示された画面で、

- (1) 左側画面で、システム をクリックします。
- (2) 表示された右画面で、バージョン情報 をクリックします。



1.1.3. コンピューター名を確認し、手元に記録しておきます。



1.2. パソコン上の任意の場所に、

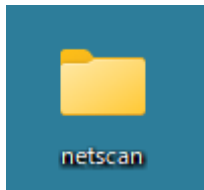
スキャンしたデータを保存するフォルダを作成します。

* フォルダを作成する場所はどこでも構いません。

但し、設定後にフォルダを違う場所に移動した場合は、これから記述する EWS(内蔵 Web サーバ) での [スキャンしネットワークフォルダに保存] 設定を変更する必要があります。

* フォルダ名は任意の名称で構いません。

但し、設定後にフォルダ名を変更した場合は、これから記述する EWS(内蔵 Web サーバ) での [スキャンしネットワークフォルダに保存] 設定を変更する必要があります。



1.3. 作成したフォルダを右クリックし、**プロパティ** をクリックします。

1.4. プロパティ画面で、

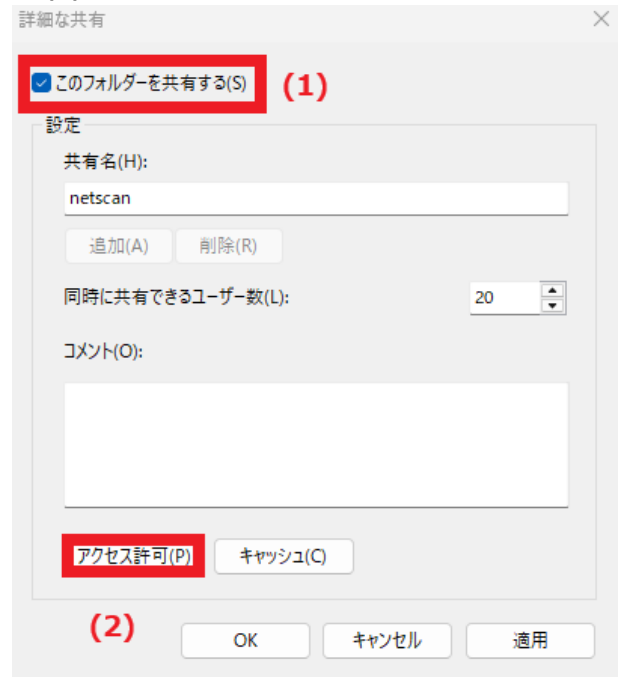
(1) **共有** をクリックします。

(2) **詳細な共有...** をクリックします。

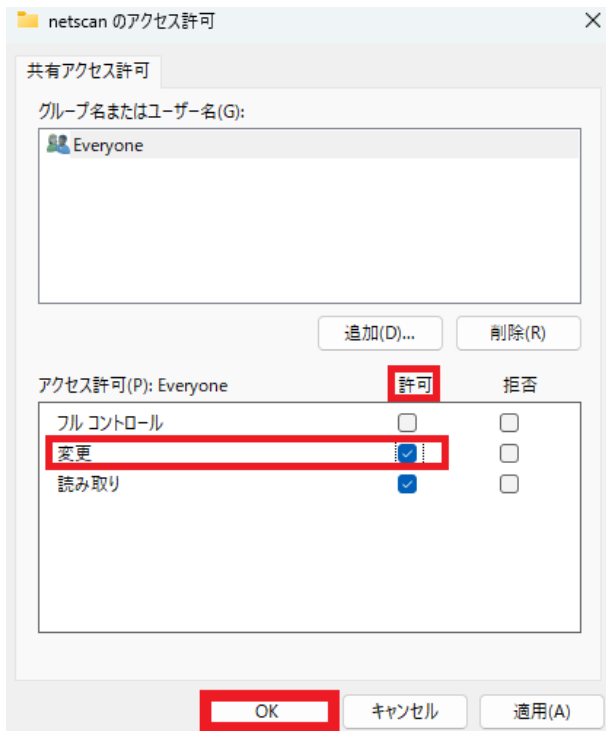


1.5. (1) **このフォルダーを共有する** にチェックを入れます。

(2) **アクセス許可** をクリックします。



1.6. アクセス許可で、**変更** の **許可** にチェックを入れ、**OK** をクリックします。



1.7 **OK** をクリックします。



1.8. ネットワーク パス を確認し、手元に記録しておきます。
(2) **閉じる** をクリックします。



1.9. パソコンのログイン時の **ユーザー名**、**パスワード**、**Windows ドメイン名** を手元に記録しておきます。

2. DNS とドメイン名の設定

EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ) を表示します。

EWS (内蔵 Web サーバ) とは、製品に内蔵されている Web 管理ツールです。

製品の機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、製品とパソコンが同一のネットワークに接続されている必要があります。

EWS の表示方法は、ユーザーガイド『EWS の表示方法』をご参照下さい。

2.1.EWS 画面で、

(1)上部にあるメニューバーで、**ネットワーク** をクリックします。

(2) 新たに表示された左面で、**TCP/IP の設定** をクリックします。



2.2.ネットワーク ID をクリックします。

ドメイン名 と DNS の情報がお客様のネットワークと合っているかどうかを確認します (ネットワーク管理者にご確認下さい) 。



3. スキャンファイルを共有フォルダに保存する設定

3.1.EWS 画面で、

- (1)上部にあるメニューバーで、**スキャン/デジタル送信** をクリックします。
- (2)表示された左側画面で、**電子メールおよび [スキャンしてネットワークフォルダに保存] クイックセットアップウィザード** をクリックします。
- (3)[**スキャンしてネットワークフォルダに保存] クイックセットアップウィザード** をクリックします。



3.2.追加 をクリックします。





3.3. **クイックセットタイトル** に（任意の）クイックセット名を入力し、**次へ** をクリックします。

（ここでは、「スキャンしてネットワークフォルダに保存」と入力します。）

情報 一般 コピー/印刷 **スキャン/デジタル送信** ファクス リモコン トラブシューティング セキュリティ HP WebOS ネットワーキング

【対して電子メールで送信】設定
デジタル送信 アプリケーション
タイプ設定

【対してネットワークフォルダに保存】設定
デジタル送信 アプリケーション
タイプ設定

【対して SharePoint® に保存】設定

【対して USB ドライブに保存】設定

Scan+ セットアップ
透かし
スキャン
連絡先
ユーザー設定
電子メールおよび【対してネットワークフォルダに保存】タイプ設定
デジタル送信サービスの設定

【ネットワークフォルダに送信】のセットアップ

フォルダタイプ名の追加

各タイプ設定をサムネイル画像、またはタイプ設定アプリケーション内のいずれかに置くことができます。このステップでタイプ設定を分かりやすくするため、各タイプ設定にはタイプ名と説明を設定してください。

タイプ名を入力 *

スキャンしてネットワークフォルダに保存

タイプ名の説明:

次へ キャンセル

3.4. 次のスキャン保存先フォルダ情報を入力します。

- (1) **UNC フォルダパス** : 記録している **共有フォルダの URL 名** を入力します
- (2) **認証設定** : 常にこれらの認証情報を使用します
- (3) **Windows ドメイン** : 記録している **Windows ドメイン名** を入力します。
- (4) **ユーザー名** : 記録している **ユーザー名** を入力します。
- (5) **パスワード** : 記録している **パスワード** を入力します。

情報 一般 コピー/印刷 **スキャン/デジタル送信** ファクス リモコン トラブシューティング セキュリティ HP WebOS ネットワーキング

【対して電子メールで送信】設定
デジタル送信 アプリケーション
タイプ設定

【対してネットワークフォルダに保存】設定
デジタル送信 アプリケーション
タイプ設定

【対して SharePoint® に保存】設定

【OneDrive にスキャン】設定

【対して USB ドライブに保存】設定

連絡先
ユーザー設定
電子メールおよび【対してネットワークフォルダに保存】タイプ設定
デジタル送信サービスの設定

【ネットワークフォルダに送信】のセットアップ

宛先フォルダの設定

スキャンしたイメージを保存する宛先フォルダのパスを入力します。宛先フォルダは、共有に設定されている Windows フォルダである必要があります。FTP フォルダまたは複数の宛先フォルダを設定するには、【ネットワークフォルダに送信】のセットアップ ページまたは タイプ設定 ページで起動できる完全版フォルダタイプ設定を使用してください。

UNC フォルダパス *

\\\\MyPC\netscan

認証設定:

常にこれらの認証情報を使用します。

Windows ドメイン:

ユーザー名:

パスワード:

hp.com hp *****

パスの確認

前へ 次へ キャンセル



3.5. アクセスの確認 をクリックします。

The screenshot shows the HP Web Services interface for setting up a network folder. The main heading is "[ネットワークフォルダ] に送信] のセットアップ". Below this, there is a section for "宛先フォルダの設定" (Destination Folder Settings). The text explains that the user needs to enter the path for the destination folder, which must be a Windows folder. It provides instructions for UNC paths and authentication. The "UNC フォルダ パス" field contains "\MyPC\netscan". The "認証設定" (Authentication Settings) dropdown is set to "常にこれらの認証情報を使用します。" (Always use this authentication information). Below this, there are three input fields: "Windows ドメイン:" (hp.com), "ユーザー名:" (hp), and "パスワード:" (masked with asterisks). A red button labeled "アクセスの確認" (Access Confirmation) is positioned to the right of the password field. At the bottom right, there are three buttons: "前へ" (Previous), "次へ" (Next), and "キャンセル" (Cancel).

3.6. 「指定されたネットワークパスが存在しません。」エラーメッセージが表示されたら、キャンセル をクリックし、手順 3-4~3-5 をもう一度実行します。

The screenshot shows the same HP Web Services interface as in 3.5, but with an error message displayed in a red box with a white 'X' icon. The error message reads: "指定されたネットワークフォルダパスが存在しません。" (The specified network folder path does not exist). The rest of the interface, including the "宛先フォルダの設定" section and the "アクセスの確認" button, remains the same as in the previous screenshot. The "前へ" (Previous) button is now highlighted in blue, indicating that the user should return to the previous step.



3.9. 終了をクリックします。

情報 一般 コピー/印刷 **スキャン/送受信** ファクス リモコン トナリ/チューニング セキュリティ HP Web サービス ネットワーキング

【ネットワークフォルダに送信】のセットアップ

詳細

この設定を保存するには、設定を確認して [終了] をクリックします。設定を変更するには、[前へ] を選択します。



スキャンしてネットワークフォルダに保存

- ✓ ネットワークフォルダパス: \\MyPC\ScanOut
- ✓ ファイルタイプ: PDF
- ✓ カラー/黒/白またはモノクロを自動検出
- ✓ 品質およびファイルサイズ: 中
- ✓ 解像度: 200 dpi

前へ **終了** キャンセル

4. スキャンの動作の確認

4.1. 製品のコントロールパネル画面で、**スキャン** をタッチします。



4.2. ネットワークフォルダを**スキャン** をタッチします。



4.3. **ロード** をタッチします。



4.4. 作成したクイック設定をタッチし、**ロード** をタッチします。

この例では、**スキャンネットワークフォルダに保存** というクイック設定になっています。

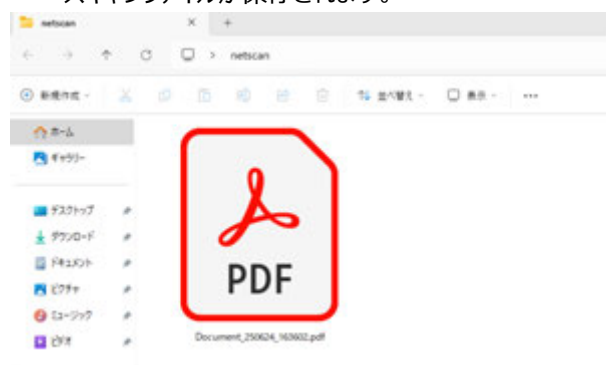


4.5. 製品上部の ADF（自動ドキュメントフィーダ）、または スキャンガラス に原稿をセットします。

4.6. **送信** をタッチします。



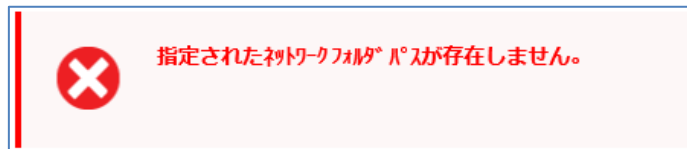
4.7. パソコンに作成した共有フォルダに、**スキャンファイルが保存されます。**



5. トラブルシューティング

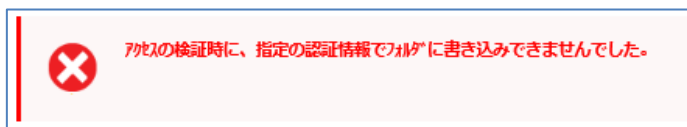
簡単なトラブルシューティングを記載します。

5.1. 「指定されたネットワークフォルダパスが存在しません。」というエラーが発生する場合、以下の項目を確認して下さい。



- 共有フォルダが設定されていることを確認後、パスが正しいことを確認して下さい。
- 共有フォルダパスをホスト名で指定している場合には、DNS サーバとドメイン名が設定されていることを確認して下さい。（[2. DNS とドメイン名の設定を参照](#)）または、FQDN（完全修飾ドメイン名）で指定してみてください。
- 共有フォルダパスを IP アドレスで指定してみてください。例、¥¥192.168.0.1¥scan

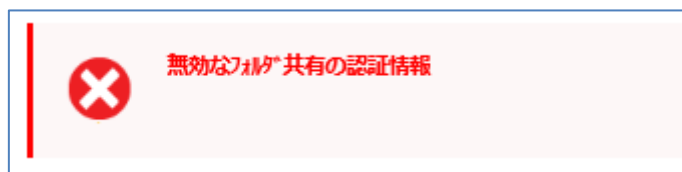
5.2. アクセスの検証時に、指定の認証情報でフォルダに書き込みできませんでした。”
というエラーが発生する場合、以下の項目を確認して下さい。



- 指定したユーザーに共有フォルダの書き込み権限があることを確認して下さい。



5.3.「無効なフォルダ共有の認証情報」というエラーが発生する場合、以下の項目を確認して下さい。



- 指定したユーザーのパスワードが正しいことを確認して下さい。
- 指定したユーザーにはパスワードが必要になります。空のパスワードではないユーザーを指定して下さい。

空のパスワードでは設定を保存することができません。

